管理医療機器　連続式電解水生成器（ｺｰﾄﾞ：71024000）

Care Water V2 ECO

ケアウォーター V2（認証番号 221AKBZX00013000）

取扱説明書

― RS-471 ―

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をご使用になる上で大切なことが書かれておりますので、ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は「⚠警告」、「⚠禁忌・禁止」、「⚠注意」に区分していますが、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を特に「⚠警告」「⚠禁忌・禁止」の欄にまとめて掲載しています。
しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※正しい設置及び正しい使用をされなかった場合の製品の故障、事故については当社は責任をおいませんのでご了承ください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

目　次

ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・①
還元水・酸性水の効能効果と利用方法・・③
本体各部の名称・・・・・・・・・・・・④
操作パネルの名称とはたらき・・・・・・⑤
取付方法
　取付上の注意・・・・・・・・・・・・⑥
　ホースの接続方法・・・・・・・・・・⑦
　切換コックの取り付け方法・・・・・・⑧
切換コックの操作・・・・・・・・・・・⑨
通水確認・・・・・・・・・・・・・・・⑨
ご使用方法
　還元水を使用する・・・・・・・・・・⑩
　酸性水を使用する・・・・・・・・・・⑪
　浄水を使用する・・・・・・・・・・・⑪
　捨て水警告・・・・・・・・・・・・・⑪
浄水器カートリッジの交換方法・・・・・⑫
グリセロリン酸カルシウムの補給・・・・⑬
ｐＨの測定方法・・・・・・・・・・・・⑭
ヒューズの交換・・・・・・・・・・・・⑮
お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・⑮
故障と判断される前に・・・・・・・・・⑯
壁掛け設置（別売）・・・・・・・・・・⑰
製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・⑱

Proton

ご使用上の注意（このページは必ずお読みください）

表示について

この取扱説明書及び製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警　　告 ⚠禁忌・禁止	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注　　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警　　告

●安全のために必ずお守りください。
- 自身で本器の改造、分解、修理は絶対に行わないでください。火災、感電の原因になります。その結果生じた事故については一切責任を負いません。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
- お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体を誤って水中に落としたときは、
  1）電源プラグをコンセントから抜き、2）本体を引き上げ、3）販売店に修理を依頼してください。

●本器は日本国内でご使用ください。船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないでください。火災の原因となることがあります。

⚠禁忌・禁止

●次の場合は還元水を飲用しないでください。
- 医薬品を服用する時。（医薬品を飲む場合）
- 無酸症の方
- 腎不全、カリウム排泄障害などの腎疾患の方
- ｐＨ10を超える還元水は直接飲用しないでください。

⚠注　　意

飲用上の注意

●還元水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられないときは、医師または薬剤師に相談してください。ご相談の際、還元水は ①カルシウム、マグネシウムなどのミネラル分が水道水より増えていること。②ｐＨが8～9くらいのアルカリ性であること。の2点をお伝えください。

●次の方は還元水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。
- 持病のある方、または身体の弱っている方。
- 肝臓、腎臓に障害のある方。
- 医師または歯科医師の治療を受けている方。

●体調を損なうことがあります。
- 初めて飲用される方はｐＨが中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後体調に応じてｐＨ、量を調整して飲んでください。
- 次のような水は飲用しないでください。
  1）酸性水　　2）ｐＨ測定液の入った水　　3）酸性水用ホースから出る水　　4）洗浄中の水
- 直接飲用する場合は、適値をｐＨ9.5とし、ｐＨ10を超えない範囲で飲用してください。

●還元水は生成後速やかにご利用ください。保存する場合は、必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、２日以内に飲用ください。

●還元水は1日あたり、500～1000mL程度を適量として飲用ください。

⚠注　　意

酸性水、使用上の注意

●次の方は酸性水を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。
・肌の弱い方。
・アレルギー体質の方。
●酸性水を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して医師に相談してください。

取り扱い上の注意

●飲用不適な水（井戸水、濁りのひどい水、硬度の高い水、塩分の多い水、赤サビの多い水、汲み置きの水、その他水道基準以外の水）は使用しないでください。体調を損なう原因になります。
●火災、感電の原因になることがありますので、必ずお守りください。
・表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。
・タコ足配線はお止めください。
・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。
・電源コードに重いものを乗せたり、挟み込んだり、ステープル等で固定しないでください。
・電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
・浴室など湿度の多い場所で使用しないでください。また本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。
・電源プラグを抜き差しする場合、必ずプラグを持って行ってください。
・電源プラグにほこりがついた場合は、電源プラグをコンセントから抜き、拭いてください。
●電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。
●故障または事故の原因になることがあります。
・本体が水平な位置になるように設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所には設置しないでください。
・本体の上に物を置かないでください。
・本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
●水漏れまたは故障の原因になることがあります。
・ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。
・水の出口を塞がないでください。
●40℃以上の水は流さないでください。故障の原因となるおそれがあります。
●ｐＨ測定液は
・飲んだり、目に入れたりしないでください。もし誤って飲用や点眼をした場合は、水を大量に飲むことまたは水洗いを十分に行い医師に相談してください。
・必ずフタをして、幼児の手の届かないところに保管してください。
・火気に近づけないでください。引火することがあります。
●指定のカルシウム剤以外のものは使用しないでください。安全を損なうことがあります。
●金魚や熱帯魚など魚類の飼育用として使用しないでください。環境が変わり死ぬことがあります。
●アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しないでください。
●ご使用の際はコップ１～２杯、水を流してからご使用ください。
●毎日の使い始めは、１分間水を流してからご使用ください。
●数日間以上使用しなかった場合は、１～２分間水を流してからご使用ください。
●長期間使用しない場合は電源プラグを抜いてください。再使用する場合は、販売店に相談してください。
●故障した場合は必ず販売店に連絡してください。自身での修理は絶対に行わないでください。

還元水・酸性水の効能効果と利用方法

本器は医療用物質生成器として認証（認証番号221AKBZX00013000）を受けており、以下の効能効果が認められています。

本書で使用している用語「還元水」及び「酸性水」はJIS T 2004：2005で示される「アルカリ性電解水」及び「酸性電解水」です。

使用目的、効能・効果

胃腸症状改善のための飲用アルカリ性電解水の生成
一般家庭で使用すること

胃腸症状改善とは　・胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
・胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

利用方法

還元水

- 炊飯や煮物など、毎日のお料理に。
- ご家庭みんなの飲料水として。
- お茶・コーヒー・紅茶・水割り・製氷に。

酸性水

- 洗顔に。

⚠注　　意

飲用上の注意

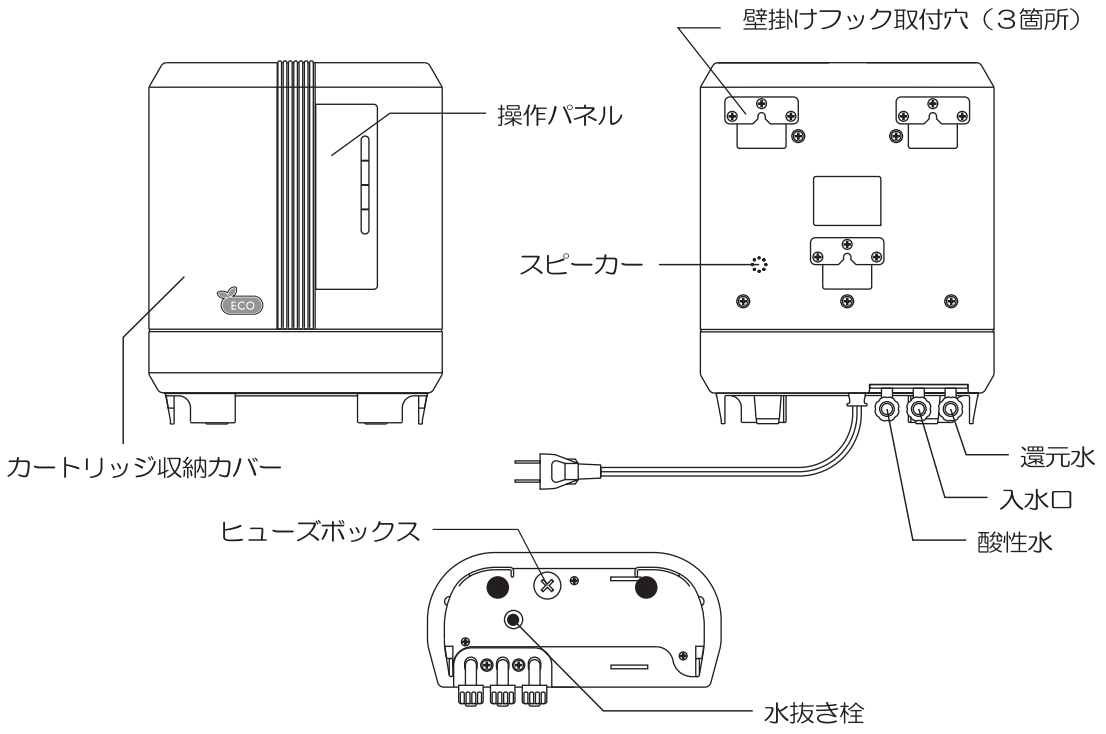
●ご使用の際は、開始時の警告ブザーが鳴り終えてからご使用ください。

●還元水を初めて飲用される方は…
電解レンジ１から飲用し、慣れる（１週間程度）に従い徐々にレンジ１～４に切り換えてご使用ください。
※水道の水質、水量と関係がありますので電解レンジ４がベストとは限りません。
※浄水レンジは電解されない浄水（された水）です。

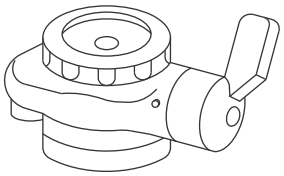
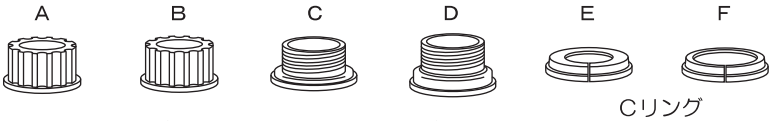
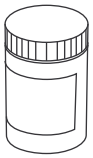
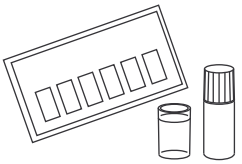
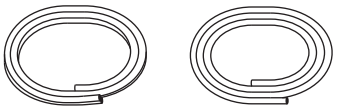
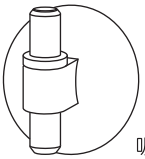
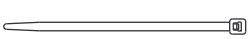
●初めて還元水を飲用する方、不慣れな方がいきなり電解レンジ４（強く電解された水）を飲用すると、まれに下痢や便秘、発疹を生じることがあります。

●乳幼児の場合は電解レンジ１（弱く電解された水）をご使用ください。慣れない間は、さらに浄水で薄めて飲ませてください。

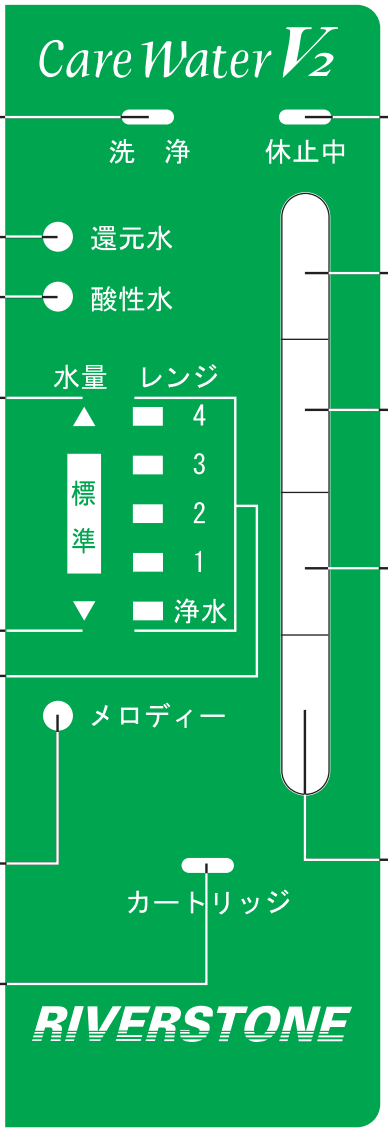
本体各部の名称



付属品　～ お買い上げ後すべての部品が入っていることを確認してください。～

切換コック	アタッチメントセット		
	 A　B　C　D　E　F 泡沫水栓外ネジ用　泡沫水栓内ネジ用　Cリング 丸型パイプ用		
グリセロリン酸カルシウム	pH測定液セット	ホースセット	
			
副吐水セット	ホース止めバンド	利用マニュアル	保証書
副吐水ノズル  吸盤			

操作パネルの名称とはたらき



洗浄表示ランプ
電解槽の自動洗浄中に点灯し、洗浄終了後に消灯します。
手動洗浄が必要な場合点滅してお知らせします。

還元水／酸性水表示ランプ
還元水／酸性水の使用に合わせて点灯します。

水量表示ランプ
設定レンジに適した水量の時に『標準』が点灯します。
水量が多すぎる時は『▲』、不足の時は『▼』が点灯します。
※浄水器カートリッジの目詰まりによっても『▼』が点灯します。

電解レンジ表示ランプ
電解の強度を表示します。
※『浄水』は電解されません。

メロディー表示ランプ
点灯時、酸性水に切り換え通水するとメロディーが鳴ります。

カートリッジ交換警告ランプ
浄水器カートリッジの交換時期になると点滅してお知らせします。
※交換時期は浄水器基準に基づいて設定しています。
水道の水質（配管のサビ・汚れ・設置環境等）により寿命が短くなることがあります。
水の出が悪くなったり、異臭を感じた時は早めに交換してください。

休止中表示ランプ
（安全装置作動ランプ）
本体内の温度が高すぎるとき、点灯します。
点灯中は電解を停止しますのでランプが消えるのを待ってご使用ください。

還元水／酸性水切換ボタン
酸性水を使用するときに切り換えます。酸性水を取水し終えて通水を止めると、自動的に還元水にもどります。
※通水中の切り換えはできませんので、水が止まっている状態で操作してください。

電解レンジUPボタン
電解の強度を上げます。

電解レンジDOWNボタン
電解の強度を下げます。

メロディー切換ボタン
酸性水通水時のメロディーを鳴らす、または鳴らさないことのできる切り換えスイッチです。

●表示ランプは３分以上使用しないとすべて消灯します。
そのまま通水するか、いずれかの操作ボタンを押すと点灯します。

●以下のボタン操作で音声を消すことができます。

還元水/酸性水切換ボタンとメロディー切換ボタンを同時に押してください。
音声によるアナウンスがされなくなります。
（このとき還元水/酸性水及びメロディーの設定が切り換わりますので、ご使用時には再度別々に設定しなおしてください。）
アナウンスをする場合はもう一度同じボタン操作を行ってください。（カートリッジ交換を行った場合もアナウンスがされるようになります。）

注）次のアナウンスは消えません。
・手動洗浄励行のお願い（P.11）
・カートリッジの交換時（P.12）
・電解を一時停止します（P.16）

取付方法

■次の注意事項をお守りください

1 シングルホース・ダブルホースが折れたり、本体の脚でつぶしたりしないように設置してください。

2 火気、湿気、油分、直射日光は避けて設置してください。（コンロの側、浴室など）

3 傾斜のあるところや不安定なところは絶対に避け、本体は水平に設置してください。

4 水抜きのできるように蛇口よりも高いところに設置してください。（凍結防止の為）

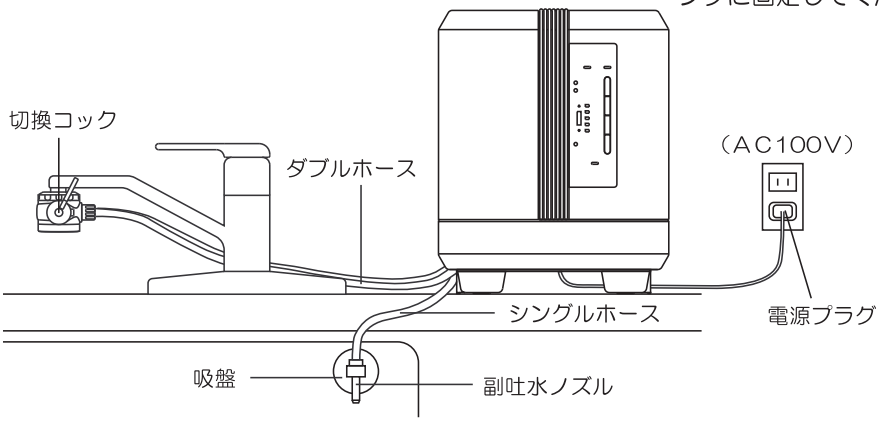
5 シングルホース（酸性水用ホース）を持ち上げたままの状態にしないでください。

6 壁掛けとして本体を設置する場合は、壁掛けフック（別売）を使用し、必ず販売店または工事店に依頼をして設置してください。

■設置例

下図を基本パターンとして
取付方法を説明いたします。

～ 副吐水ノズルをご利用の方 ～
副吐水ノズルを吸盤にはめ、上部のホース接続口にシングルホースを差し込み、シンクに固定してください。



■ホースの接続方法

※　本体のホース接続部（入水口・還元水・酸性水）には検査用水の流出防止用キャップ［ ］が付いていますので取り外してからホースを接続してください。

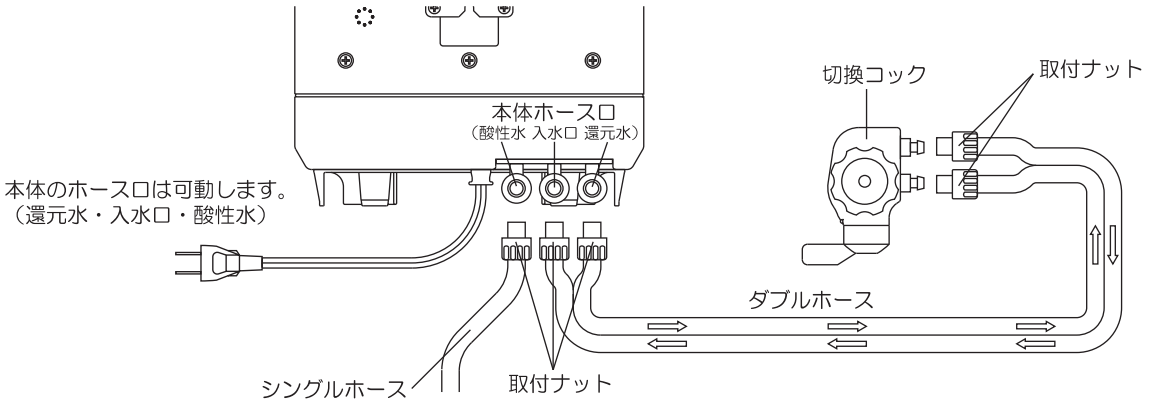
1．設置場所を決めたら、本体と切換コックの距離をはかり、少しゆとりをもってダブルホースを切ります。

2．ダブルホースの両端をそれぞれ10㎝程度裂き、取付ナットを通します。

3．ダブルホースを矢印の向きに注意して、切換コック・本体ホース口（還元水・入水口）にしっかり差し込み、取付ナットで締めこみます。

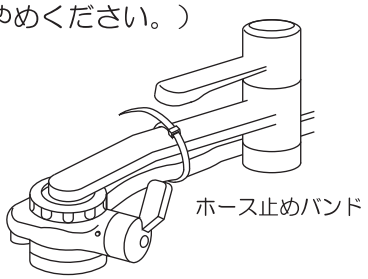
4．シングルホースを本体ホース口（酸性水）にしっかり差し込み、取付ナットで締めこみます。
シングルホースは邪魔にならないところで、持ち上げないで配置してください。

5．取付後は切換コックのレバーを電解に切り換え、蛇口のコックを徐々に開き、水が異常なく出ることの確認と、浄水器カートリッジ周辺、本体底部からの水漏れがないことを確認してください。

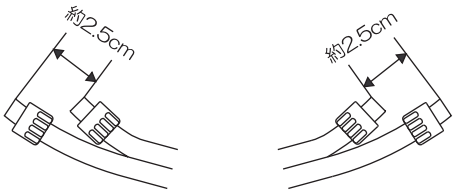


ホースの固定

付属のホース止めバンドでパイプとホースを固定します。（熱湯を長時間使用するパイプへの固定はホース変形のおそれがあるため、おやめください。）



ホースカット（本体側）



ダブルホースは正面から見て右に出す場合は入水側のホースを、左側に出す場合は還元水側のホースを約2.5㎝短く切ると、無理なく接続できます。

⚠注　　意

●ホースの接続をまちがえて使用すると故障の原因になることがあります。
●ホースは無理に差し込まないでください。ホースの差込口が破損するおそれがあります。
ホースが硬いときはホースをお湯（６０℃程度）であたためるとやわらかくなり、差し込みやすくなります。
●取付ナットの締め付けは工具類を使用しないでください。無理な力がかかり破損することがあります。

●切換コックの取付方法

A	B	C	D	E	F
外ネジ用 色：白	外ネジ用 色：グレー	内ネジ用 色：グレー	内ネジ用 色：白	丸型用Cリング Cリング16mm	丸型用Cリング Cリング19mm

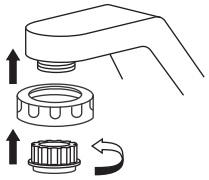
泡沫キャップの付いた蛇口の場合

外ねじの場合

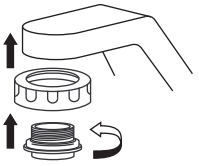
内ねじの場合

泡沫金具一式を取り外します。

A 又は B
をご使用ください。
（ゴムパッキンは入れ替えてご使用ください。）



C 又は D
をご使用ください。

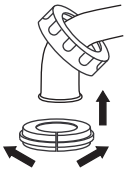


締付キャップを通して泡沫金具が付いていたネジにアタッチメント（外ネジ用・内ネジ用）を締め込みます。

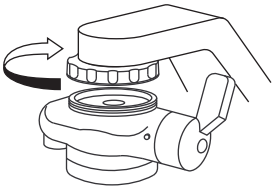
先のふくらんだ丸パイプの場合

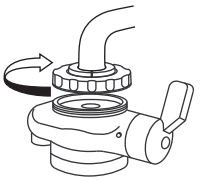
締付キャップをパイプに通してください。

E 又は F
をご使用ください。



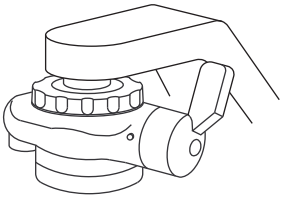
アタッチメントの切れ目を開くようにして取り付けます。



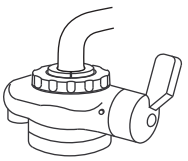


切換コックを下から水平にあて締付キャップを回して締め付けてください。

完成図



完成図



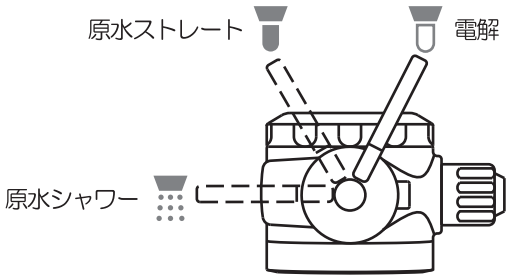
注意：アタッチメントはプラスチックのため、無理に締め付けると破損することがあります。正しく選定し、取り付けを行ってください。

切換コックの操作

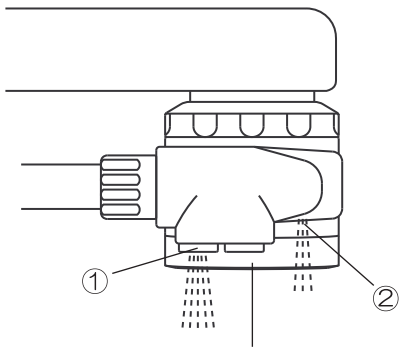
1 本体に通水するときは切換コックのレバーを電解（）にしてください。

2 原水ストレートを使用するときは切換コックのレバーを中間にして原水（）にしてください。

3 原水シャワーを使用するときは切換コックのレバーを手前にたおして原水（）にしてください。



⚠注　　意



切換コック

●高い水圧が加わった場合、圧力逃し弁が作動し①の部分から水が出ます。
このような時は、圧力逃し弁からの水が止まるまで、蛇口のコックを絞ってご使用ください。

●切換コックのレバーが電解（）の位置にあるときに40～55℃程度以上の温水が通水された場合、熱水防止警告弁が作動し、②の部分から排出され、本体に通水しなくなります。
切換コックのレバーを原水（）に切り換えてください。
ご使用はお湯が冷め、熱水防止警告弁が解除されるまでお待ちください。
本体にはお湯を流さないでください。

通水確認（初期通水時は必ず確認してください。）

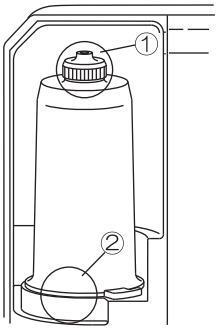
●浄水器カートリッジに初めて通水すると、活性炭の細かい粉が混じった黒い水が出ます。
浄水レンジのまま3分程度通水し、黒い水が出なくなってからご使用ください。

●本体設置完了後、または浄水器カートリッジを交換されたときはカートリッジ収納カバーをあけた状態で通水を行い、図の箇所から水漏れがないことを確認してください。

●水漏れがあった場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。

① キャップの穴や下から水が漏れる。
浄水器カートリッジが新しいときは、活性炭の粉がキャップのパッキンに付着し、水漏れになることがあります。通水をやめ、キャップをはずし、キャップおよびパッキンを良く洗ってから締めなおしてください。

② 浄水器カートリッジと本体の接続部より水が漏れる。
浄水器カートリッジの本体への固定が不十分な場合があります。しっかりとセットしなおしてください。



⚠注　　意

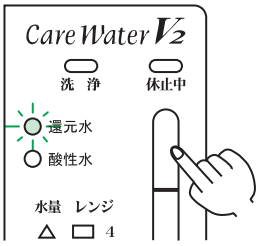
水漏れがあった場合や、誤って浄水器カートリッジをはずしたまま通水をしてしまった場合など、本体内部に水がたまることがあります。そのときは本体底部の水抜き栓をはずし、たまった水を抜いてください。

ご使用方法

還元水を使用する

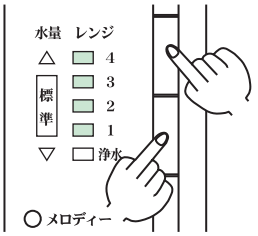
1 還元水に設定する

・還元水表示ランプ(緑)が点灯しているのを確認します。（酸性水表示ランプ(赤)が点灯している時は還元水／酸性水切換ボタンを押して還元水に切り換えてください。）
・還元水／酸性水切換ボタンで還元水に設定すると「還元水に設定しました」とアナウンスされます。



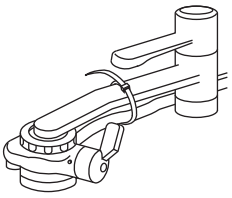
2 電解レンジを設定する

・電解レンジ切換ボタンを押してレンジ１～４を選択します。



3 本体に通水する

・蛇口のコックを開き本体に通水すると「還元水電解中です」とアナウンスされます。



※自動洗浄後または酸性水通水後の通水開始時には警告ブザーが鳴ります。このときは酸性の水が吐水されていますので飲用しないでください。体調を損なうおそれがあります。
アナウンスは警告ブザー終了後にされます。

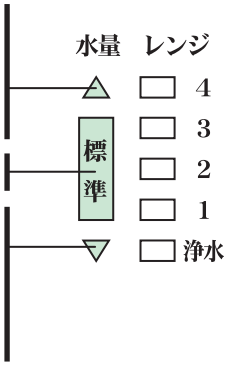
4 水量を調節する

・蛇口のコックを調整して、標準を目安に本体に通水する水量を調節します。

▲表示ランプが点灯した時「水量を下げてください」とアナウンスされます。水圧の高い地域では蛇口のコックを調整してください。

レンジ設定に適した水量です。

切換コックのレバーの位置がきちんと切り換わっていますか？又は水道蛇口の開け方が足りなくありませんか？浄水器カートリッジが目詰まりしていませんか？



※通水中に酸性水への切り換えはできません。

5 水を止める

・蛇口のコックを締めて水を止めます。

6 自動洗浄を行ないます

・還元水の使用時間が累積で１分を超えた後、水を止めると洗浄表示ランプ(黄)が点灯し、「自動洗浄を行います」とアナウンスされ、30秒間洗浄を行います。
・自動洗浄が終わると洗浄表示ランプが消え、「自動洗浄が終わりました」とアナウンスされます。
・洗浄が終わると還元水の使用時間は0になり、１分累積するごとに洗浄を行います。

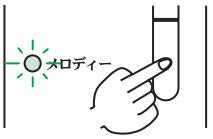
※自動洗浄中に通水すると自動洗浄を中止し、使用することができますが、洗浄不足となることがありますので、できるだけ自動洗浄中の使用は避けてください。

酸性水を使用する

1 酸性水に設定する

・還元水／酸性水切換ボタンを押して酸性水に設定します。
・酸性水に設定すると酸性水表示ランプ(赤)が点灯し「酸性水に設定しました」とアナウンスされます。

・メロディー表示ランプ(黄)が点灯している時に酸性水を通水するとメロディーが鳴ります。（浄水設定時は鳴りません。）
・メロディーを鳴らさない場合には、メロディー切換ボタンを押してメロディー表示ランプを消灯させてください。



2 本体に通水し、水量を調節してご使用ください。（P.10 還元水を使用する 2～4）

※本体に通水するとメロディーが鳴ります。
※通水中に還元水への切り換えはできません。
※酸性水は飲用しないでください。体調を損なうおそれがあります。

3 水を止める

・蛇口のコックを締めて水を止めます。
・水を止めると自動的に還元水に戻ります。

※酸性水通水後は自動洗浄されません。

～ 還元水通水中に洗浄表示ランプが点滅したら ～

手動洗浄のお知らせです。酸性水に切換えて通水してください。
酸性水を使用すると電極板を洗浄することができます。自動洗浄だけでは取れないカルシウムの付着を防ぎ通水路のつまりを予防します。手動洗浄時の酸性水はうがいや手洗い、食器洗い等に有効にご使用ください。

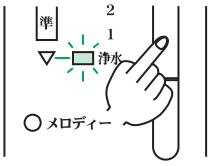
●還元水の通水時間が累積で１５分経過すると、通水中に洗浄表示ランプが点滅します。
●水を止め、自動洗浄が終了すると「酸性水に切り換えて洗浄を行ってください」とアナウンスされます。
●酸性水に設定し、レンジ１～４で１分間、洗浄表示ランプの点滅が消えるまで通水してください。消えたら洗浄終了です。水を止めてください。
●手動洗浄をせずに、また手動洗浄が終了する前に通水を止めてしまった場合には、自動洗浄が終わった後に「酸性水に切り換えて洗浄を行ってください」とアナウンスを繰り返します。

浄水を使用する

1 電解レンジを浄水に設定する

・電解レンジDOWNボタンを押して浄水に設定します。

※還元水、酸性水のどちらでも設定できます。



2 本体に通水し、水量を調節してご使用ください。（P.10 還元水を使用する 2～4）

・蛇口のコックを開き本体に通水すると「浄水を通水中です」とアナウンスされます。

※警告ブザー終了後にご使用ください。
※通水中に還元水を浄水に切り換えた場合は止水後に自動洗浄を行います。

捨て水警告

本体に２４時間以上通水されなかった場合、次の通水開始時に警告ブザーが３０秒鳴ります。
本体に溜まっていた水を排出していますので、ブザーが鳴り終わってからご使用ください。

浄水器カートリッジの交換方法

●カートリッジ交換警告ランプ（黄）が点滅したら、浄水器カートリッジを交換してください。
●カートリッジ交換警告ランプは15,000リットル通水したとき、もしくは取り付け後約１年で点滅します。
●カートリッジ交換警告ランプが点滅すると、止水時『カートリッジを交換してください』とアナウンスがされます。その後、アナウンスは浄水器カートリッジの交換が行われるまで、１０回の通水ごとに１回行われます。
●ご使用になる地域の水質により、浄水器カートリッジの寿命が短くなることがあります。水量が著しく少なくなったり、カルキ臭やその他の臭いがするときは、カートリッジ交換警告ランプの点滅前でも交換してください。

交換手順

①水道蛇口をしっかり締めてください。酸性水用ホースから残水が出なくなるまで交換はしないでください。（止水後約５分間経過してから交換作業をしてください。）
②カートリッジ収納カバーを開けて浄水器カートリッジを交換してください。

カートリッジ収納カバーを上に押し上げる。

本体を押さえて浄水器カートリッジを回し、押上げて外す。
（メロディ音が鳴る。）

新しい浄水器カートリッジをもとの様に取り付ける。
（メロディ音が鳴る。）

※浄水器カートリッジの交換後は『カートリッジが交換されました』とアナウンスされます。
※カートリッジを交換すると電解レンジは［浄水］に設定されます。再度レンジ設定を行ってください。

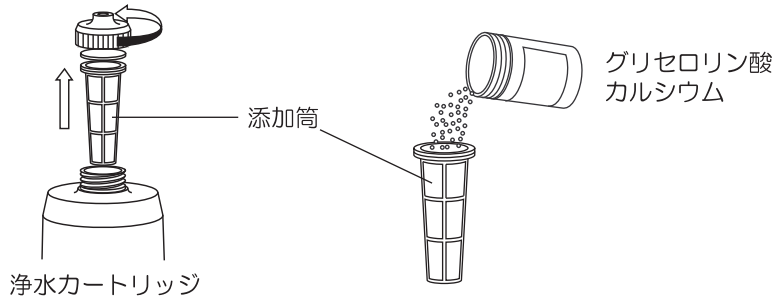
⚠注　　意

●浄水器カートリッジを交換するときは電源プラグをはずさないでください。浄水器カートリッジの寿命が正しく表示されなくなります。
●浄水器カートリッジは交換の時以外には取り外さないでください。
●浄水器カートリッジの交換後は浄水レンジに設定されます。電解水をご使用の際はレンジを切り換えてご使用ください。
●通水確認（P.9）の手順に従って、水漏れの確認および黒い水が出なくなるまで通水を行ってください。
●寿命表示は原水残留塩素２ppmを基準として設定されていますので、残留塩素の多い地区でのご使用の場合は、表示にかかわらずカルキ臭が感じられるようになったら、浄水器カートリッジを交換してください。
●誤って止水直後に浄水器カートリッジをはずしてしまったり、又ははずしたまま通水した場合、本体内部に水がたまります。この時は本体底部の水抜き栓より水を抜いてください。
●浄水器カートリッジを廃棄する場合は、燃やせないゴミとして分別してください。

グリセロリン酸カルシウムの補給

浄水器カートリッジは本体から外さないで補給してください。

電解質が少ない水質の場合、グリセロリン酸カルシウムを添加することにより、電解質が増え電気分解を増進させることができます。
カートリッジ収納カバーをはずし、カルシウム添加筒を抜き取ってください。添加筒のキャップをはずし付属のグリセロリン酸カルシウムを、スプーン等で添加筒の半分又は1/3位まで入れ、キャップを締め再びセットしてください。



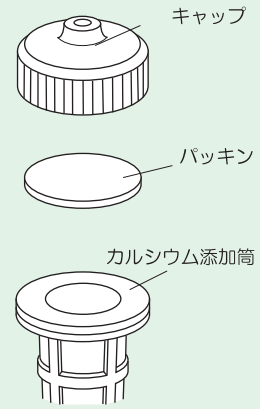
⚠ 注意

- 水質、水量によりグリセロリン酸カルシウムが溶けにくい場合があります。古くなってきたものや指定以外のグリセロリン酸カルシウムの使用はおやめください。

⚠ 注意

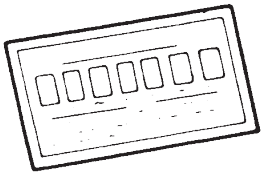
- 浄水器カートリッジは本体から外さないでください。
- キャップが締まっていなかったり、グリセロリン酸カルシウムをキャップや添加筒、浄水器カートリッジの淵にこぼしたりすると、水漏れを起こします。
- 指定のグリセロリン酸カルシウム以外は使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない時はグリセロリン酸カルシウムを捨て、添加筒を洗浄してください。
- 浄水器カートリッジにカルシウム添加筒をセットして、もし水漏れが生じた場合、下記を確認してください。
  (1) キャップや添加筒、浄水器カートリッジの淵にカルシウムがついていませんか？
  (2) キャップを強く締め過ぎていませんか？

  グリセロリン酸カルシウムを取り除き、軽く締めなおしてください。

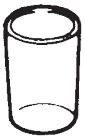


ｐＨの測定方法（ｐＨの測定は設置時及び１ヵ月に１回以上行ってください）

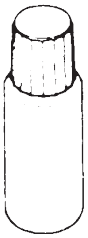
付属品



標準比色紙



試験管



pH測定液
（アクアチェック）

ご注意・お願い

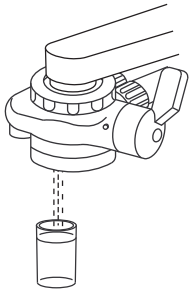
①付属の標準比色紙は、参考としてご確認ください。

②「電解水」のｐＨは原水によって影響を受けます。
電解レンジ4で水量が標準のときに測定して「還元水」が濃い青もしくは紫（ｐH9.5程度）にならなかったり、「酸性水」が濃いオレンジ（ｐH4.0程度）にならない場合、水量表示の▽マークが点灯するまで水量を下げて、ご使用ください。
（通水時間は10分程度をめやすとしてください。）

③還元水でご使用時の副吐水側の水は、強い酸性水になっており、酸性水でご使用時の副吐水側の水は、強い還元水になっております。

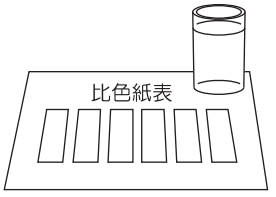
※飲用適な水であっても、水質（炭酸成分が多い等）によっては上記の発色を示さない場合があります。

吐水口から出ている電解水（還元水、酸性水）を試験管に８分目程取ってください。



ｐＨ測定液を１滴程滴下し、よく振ってください。

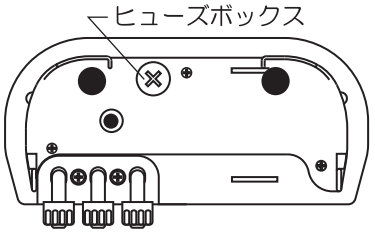
着色した液の色と標準比色紙の色が同じｐＨ値がこの電解水のｐＨです。

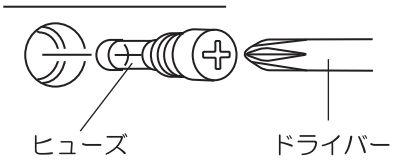


※通水開始時は警告ブザーが鳴り、酸性水（洗浄水）が吐水されます。
還元水はブザーが鳴り終わった後に吐水される水で測定を行ってください。

ヒューズの交換

過電流や電気系統の異常が発生した場合、ヒューズが切れることがあります。
この様な時は本体底部のヒューズボックスをドライバーではずし、新しいヒューズ（７Ａ）と交換してください。





⚠ 注意

※ヒューズの交換は必ず電源プラグをはずして行ってください。又、新しいヒューズの交換した後もすぐにヒューズが切れたり、電源が入らない場合は販売店にご相談ください。

お手入れ

●本体のお手入れ
本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。本体は柔らかい乾いた布で拭いてください。汚れがひどい時は、固く絞った布やスポンジなどに中性洗剤をつけて拭き、洗剤はきれいに拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、ミガキ粉、タワシなどを使用すると、変形、変色、変質や表面にキズがついたりしますのでおやめください。

●切換コックに水垢等が付着したり、吐水口に水道からのゴミが詰まる場合がありますので、定期的に清掃してください。

故障と判断される前に

⚠注意 ※故障した場合は必ず販売店に連絡し、ご自身での改造・分解・修理は絶対にしないでください。
火災・感電の原因になります。その結果生じた事故については一切の責任を負いません。

症　状	原　因	処　理
表示ランプがつかない。	カートリッジのセットが不十分	カートリッジをしっかり差し込んでください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズを交換してください。（P．15）
休止中表示ランプが点灯している。 ブザーがなっている。 『電解を一時停止します』とアナウンスがされた。	本体の温度が高くなっている。（安全装置が働いた）	本体内部の温度が高くなると、安全装置が働きブザー音及びアナウンスと休止中ランプが点灯し、一時的に電解を停止します。 環境(周囲温度)により復帰時間は異なりますが、故障ではありません。本体内部が冷えると自動的に復帰しますのでお待ちください。
還元水がｐＨ測定液でテストしても青や紺にならないまた瞬時にしかならない。	浄水ランプが点灯している。	浄水レンジなので電解はされません。レンジを1～4のいずれかに設定してください。
	電解能力の低下。（長時間使用の場合）	自動洗浄では水質により充分に洗浄しきれないことがあるため、酸性水に切り換えて通水してください。
	水中の炭酸成分の影響。	炭酸による影響で故障ではありません。電気分解はされていますので、そのままご使用になってください。
電解水または浄水の量が少なくなってきた。	水質が悪く浄水器カートリッジが目詰まりしている。	水質により浄水器カートリッジが目詰まりすることがあります。そのようなときは早めに浄水器カートリッジを交換してください。
	電解槽の電極に硬度分が折出しているため、水の通りが悪い。	自動洗浄では水質により充分に洗浄しきれないことがあるため、酸性水に切り換えて10分程度通水してください。
浄水又は還元水に変な臭いがする。	浄水器カートリッジの寿命。	水質が悪い地域では浄水器カートリッジの寿命が極端に短くなる場合があります。そのようなときは早めに浄水器カートリッジを交換してください。
冬期の朝、水がでない。	接続ホースが凍っている。	凍結が解凍するまでお待ちください。
水が白く濁る。	水中のガスが細かい泡になって混ざっている。	しばらく置いておくとガスが抜けて透明になってきます。まったく害はありませんが気になる場合には、レンジを１～２段階下げてご使用ください。しばらく置いても透明にならず、容器の底に白い物がたまる場合、酸性水に切り換え、１～２分程度通水した後、ご使用ください。
通水中に設定電解レンジが点滅する。 （右の処理を行っても症状が改善されない場合、電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご連絡ください）	水質の影響によって電解槽に電流が多く流れ、電気分解が強くなりすぎている。	電解質を多く含んだ水（電気の流れやすい水）で使用されている場合、電解レンジを下げてご使用ください。
		夏場で通水直後の水温が高くなっている場合や混合水栓でお湯を使用された場合、捨て水をして、水が冷たくなってからご使用ください
		通水量が少なくなっていませんか？ 蛇口のコックの開け方が不足していたり、切換コックのレバーの切換えが不十分で通水量が少なくなっている場合がありますので調整してください。 水道の圧力が低く通水量が少ない場合は電解レンジを下げてご使用ください。

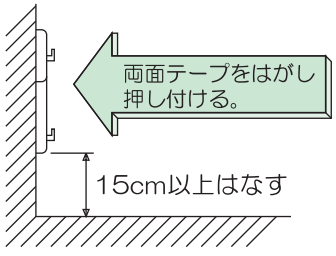
壁掛け設置（別売）

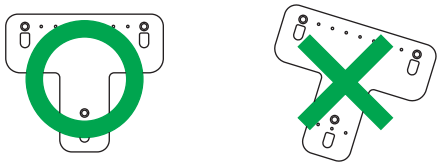
1

取り付ける壁面の汚れを十分に洗浄し乾燥させてください。（汚れが残っていると両面テープの接着力が弱くなります。）

2

壁掛けフックの両面テープをはがし、傾かないように注意して、壁に強く押し付けます。

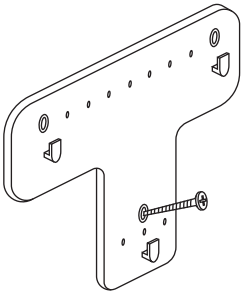




3

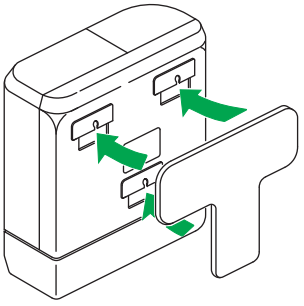
壁掛けフックを指で強く押し付け両面テープの付き具合を確認した後、壁掛けフックをネジで止めます。

注意：タイルの場合は目地にねじ込んでください。



4

本体を壁掛けフックに取り付けてください。



⚠注　　意

●壁掛けで使用する場合は、必ず販売店または工事店に取り付けを依頼してください。
落下して事故の原因になることがあります。

●下記のいずれかに該当する場合は、据置きとしてください。

1．壁が平面でなく、壁掛けフックの両面テープが接着できない場合。

2．付属のネジがねじ込めない場合。

3．壁の状態が悪く壁面に剥離のおそれがある場合。

●落下・破損をさけるため、本体にホースを接続してから壁掛けフックに取り付けてください。

製品仕様

給水仕様		吐水蛇口分岐式（Uターン方式）
給水接続		切換コック（オプション有）
定格電圧		AC100V
消費電力		約200W
本体	寸法	幅240×高さ290×奥行き110（㎜）
	重量	約5㎏
構成		据置き・壁掛け兼用・浄水器内蔵
操作方法		押しボタンスイッチ （電解強度・還元水／酸性水切り換え・メロディー切り換え）
最高使用水温		約40℃
使用水道圧範囲		0.1～0.5MPa
電解方式		連続式電解方式（流量センサー内蔵）
音声		状態を音声によりお知らせ
電解	処理水量	4.5～5.0ℓ／min（水圧0.2MPaでの水量、還元水＋酸性水）
	電解能力切換	5段階設定（浄水・1・2・3・4）
	電解槽	白金コーティングチタン電極（5枚）
	電解洗浄	オートクリーニング方式（マイコン制御による自動洗浄方式） （使用通水量に応じて洗浄）
浄水器	処理能力	標準使用状態を1日40ℓ として約1年間 （原水残留塩素濃度2ppmに対し0.4ppmに達するまでの水量）
	カートリッジ表示	通水量の積算により15t及び取り付けから約1年でLED点滅
	ろ過材料	銀添活性炭（残留塩素・カルキ臭・有機化合物・臭い除去）亜硫酸カルシウム
	交換方式	カートリッジ交換方式
カルシウム添加		強制溶解型添加方式、添加筒内蔵
電源保護装置		ガラス管ヒューズ
過電流検出		電解出力自動 停止
過昇温度保護装置		電源トランス温度センサー内蔵
レンジ記憶		電源断時の最終設定レンジ記憶

※商品の仕様は改良のため、断りなく変更することがありますのでご了承ください。

※ アフターサービスについて

保　　証　　書：
この製品には保証書が付属されています。
『お買い上げ店の捺印、お買い上げ日』などの記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は保証期間中でも保証が無効となる場合があります。

保　証　期　間：
この製品はお買い上げ日から５年間です。
正常な使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合は、保証書に記載されている内容に基づき、修理いたします。

保証期間後の修理：
当社又は販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品[*1]の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。

＊１：補修用性能部品とは、この製品の機能を維持するために必要な部品です。

※電解水５年保証

当社はご購入されたときと同じ状態で飲んで頂くため、電解水を５年保証いたします。
ただし当社純正浄水カートリッジをご使用頂いた場合に限ります。

電極保護のため、手動洗浄を必ず行ってください。

お客様相談室 FreeDial 0120-548-700

第９版
作成２０１１.３

製造販売
株式会社プロトンコーポレーション
神奈川県相模原市淵野辺１-１２-３
TEL 042-730-5669　FAX 042-730-5603